

宮崎市障がい者体育センター  
個別施設計画

令和3年3月  
障がい福祉課

# 宮崎市障がい者体育センター 個別施設計画

## 目次

第1章 計画策定の背景と目的	1
第2章 概要	
(1) 対象施設の概要	1
(2) 対象施設の経緯	1
(3) 計画期間	1
(4) 位置図	2
(5) 施設写真	3
第3章 対象施設の状態等	
(1) 対策の優先順位の考え方	4
(2) 対象施設の状態	4
(3) 施設の劣化状況写真	5
第4章 対策の内容等	
(1) 対策の考え方	7
(2) 対策の時期等	7

## 第1章 計画策定の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政経営の実現を図ることを目的に策定します。

## 第2章 概要

### (1) 対象施設の概要

対象施設	宮崎市障がい者体育センター		
所在地	宮崎市大字恒久字西原5132番地		
所管課	障がい福祉課	竣工年度	昭和55年度
敷地面積 (㎡)	3,782.59 ㎡	延床面積 (㎡)	1,076.08 ㎡
主構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階数	1階

### (2) 対象施設の経緯

- ・当該施設について、昭和55年に竣工し、平成13年に独立行政法人雇用・能力開発機構から譲渡され、市内唯一の障がい者のための体育館として運営を行っております。
- ・平成25年に「宮崎市身体障害者体育センター」改め「宮崎市障がい者体育センター」へ名称の変更を行いました。

### (3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2021年(令和3年度)から2027年度(令和9年度)までの7年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真

【外観（正面）】



【外観（南側より）】



【正面玄関】



【アリーナ】



### 第3章 対象施設の状態等

#### (1) 対策の優先順位の考え方

当該施設は、昭和55年に竣工された鉄骨鉄筋コンクリート造の建物（耐震診断済・補強不要）で築40年を経過しております。日本建築学会が発行する「建築物の耐久計画に関する考え方」によると、鉄骨鉄筋コンクリート造の目標耐用年数は「50年～80年」とされていることから、これを基に「80年」と設定します。

今後は、施設を目標耐用年数まで利用するために、定期的な点検等を通して施設状況を把握し、計画的な修繕により施設の長寿命化及びライフサイクルコスト削減を図ります。

現在、施設の老朽化により外壁や屋根回りに劣化や不具合が生じている状況であることから、施設機能の確保や直接的な人的被害につながる屋根・外壁について優先的に改修を行います。

なお、それ以外のスポーツ利用者の安全面に支障をきたす恐れのある箇所については必要な範囲で随時、対応していきます。

#### (2) 対象施設の状態

調査部分	種類・形式	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	特に問題なし
建築物の外部	外装仕上げ材等	基礎	特に問題なし
		タイル、石貼り等、モルタル等の劣化及び損傷の状況	汚れが見られる
		コンクリート系パネルの劣化及び損傷の状況	ひび割れが見られる
	外壁に緊結された広告版、空調室外機等	機器本体の劣化及び損傷の状況	縦樋に塗装剥がれが見られる
	窓回り	シーリング材等の劣化及び損傷状況	シーリング材に劣化が見られる
屋上及び屋根	屋上回り	笠木モルタル等の劣化及び損傷の状況	笠木に爆裂が見られる
	屋根	屋根の劣化及び損傷の状況	棟のビスに発錆及び錆汁が見られる

	露出防水層の劣化及び損傷状況	防水層に膨れ、ひび割れ、破断等はないか	劣化し、樋のシート防水に浮きが見られる
建築物の内部	躯体等	壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	ひび割れが多数見られる
その他	アリーナ	アリーナの状況	床に下がりが生じ、床板に塗装劣化が見られる
	事務室	事務室の状況	錆汁が見られる
	門扉	門扉の劣化及び損傷の状況	腐食及び破損が見られる

(3) 施設の劣化状況写真

【面台及びモルタルの破損】



【シーリング材の劣化】



【外壁のひび割れ】



【外壁の破損】



【床板の塗装劣化】



【床の下がり】



【レールの損傷（歪み）】



【壁のひび割れ】



【錆汁】



【縦樋の塗装の剥がれ】



【門扉の腐食及び破損】



## 第4章 対策の内容等

### (1) 対策の考え方

当該施設は、築40年経過しており、老朽化により外壁や屋根回りに劣化や不具合が生じている状況です。

計画期間においては、これまでの軽微な修繕に加え、施設状況や構造躯体の健全度を把握のうえ、屋根・外壁及び空調設備等の予防保全型の維持管理を実施するものとし、工事費用については年度間の平準化を図ります。

なお、今後の施設方針については、適宜、施設評価によって判断していくこととなります。

### (2) 対策の時期等

計画期間内の実施時期の予定は下記のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

電気設備改修については、令和元年度実施のため計画期間内に改修等の対策は行わないこととするが、状況等によって計画の見直しを行うこともあります。

	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
宮崎市障がい者体育センター							
定期点検			●			●	
維持管理修繕費 (千円)	100	100	100	100	100	100	100
予防保全改修費 (千円)	0	17,062	2,582	15,297	0	0	0
合計	100	17,162	2,682	15,397	100	100	100

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費とは異なります。

※電気設備改修については令和元年度実施済。